



## シリーズ / 公立受検システムを知ろう④

### I 特別入学者選抜の続き

#### 3 : 多部制単位制 I 部及び II 部 (クリエイティブスクール) 「大阪わかば」 並びに 昼夜間単位制「中央」 の2校のみ

##### (1) 選抜の種類等

- ① 「学力検査と調査書による選抜」と「学力検査と面接による選抜」(調査書を要しない選抜)の2種類の選抜方法を設ける。
- ② 令和4年3月に中学校を卒業する見込みの者についての選抜方法は、「学力検査と調査書による選抜」とする。

##### (2) 学力検査と調査書による選抜

###### ① 出 願

ア 出願は、1校1学科等に限る。

ただし、多部制単位制 I 部及び II 部 (クリエイティブスクール) は他の1部を、昼夜間単位制については、他の1学科を第2志望とすることができる。

イ 出願期日及び出願時間は、次のとおりとする。

2月14日	月	午前9時～午後4時
2月15日	火	午前9時～午後2時

ウ 志願者は、下記の書類等を志願先高等学校長に提出する。(郵送は認めない。)

(ア) 入学志願書

(イ) 自己申告書 自己申告書は、原則として、志願者の自筆とする。

(ウ) 入学検定料

多部制単位制 I 部及び II 部 (クリエイティブスクール) への志願者については、府立学校用の納付書 (府立定時制、多部制単位制 I・II 部、多部制単位制 III 部用) により、その裏面に指定された金融機関窓口で入学検定料 950円をあらかじめ納入し、領収印が押印された入学検定料納付証明書 (入学志願書貼付用) を入学志願書裏面の貼付欄にはりつけて提出する。

昼夜間単位制への志願者については、大阪市立学校用の納付書 (大阪市立定時制用) により、その裏面に指定された金融機関窓口で入学検定料 950円をあらかじめ納入し、領収印が押印された納付証明書 (入学志願書貼付用) を入学志願書裏面の貼付欄にはりつけて提出する。

(エ) (過年度卒業者のみ)

本人及び保護者 (両親のある場合は両親とも) の住民票の写し又はこれに代わる証明書

(オ) 特別事象に該当する者は、入学志願特別事情申告書又は志願先高等学校を所管する教育委員会が交付した承認書及びその関係書類

(カ) 英語資格のスコアを証明する証明書写し <活用する生徒のみ>

#### ② 学力検査等

選抜のための学力検査等として、学力検査及び面接を行う。

ア 学力検査は、2月17日 (木) 午前8時50分から行い、面接は、2月18日 (金) 午前8時50分から行う。

イ 学力検査等は、志願者全員について各高等学校長が、当該高等学校において行う。

ウ 学力検査の問題は、国語、社会、数学、理科及び英語について、中学校卒業までに習得される基礎的な学力を評価することを主眼として、府教育委員会が作成する。

なお、英語の学力検査にはリスニングテストを含む。

また、国語、数学及び英語の学力検査については、「基礎的問題」と「標準的問題」の2種類 (「特別入学者選抜等における問題の種類及び特徴」の問題を作成する。ただし、リスニングテストは同一問題とする。

各高等学校長はあらかじめ使用する問題を選択し、高等学校を所管する教育委員会において決定した「**学力検査問題の種類**並びに**学力検査の成績及び調査書の** **評定にける倍率のタイプ**」に示す種類の学力検査の問題で実施する。

#### 「多部制単位制 I 部及び II 部」並びに「昼夜間単位制」 この2校のみ

学校名	学科名			学力検査問題の種類			倍率のタイプ
	普通科	専門学科		国語	数学	英語	
大阪わかば	普通科 (クリエイティブスクール)			A	A	A	Ⅲ
市立中央	普通科	ビジネス科		A	A	A	Ⅱ

エ 面接は、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録に基づいて、集団面接で行う。

オ 学力検査等の実施時間割及び配点は、次のとおりとする。

##### ① 2月18日 (木)

時 限	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	
検査教科	国 語	数 学	英 語	理 科	社 会	
時 間	40分	40分	40分 リスニングテスト 15分	40分	40分	
時 刻	9:00 } 9:40	10:00 } 10:40	11:00 } 11:40	11:50 } 12:05	13:00 } 13:40	14:00 } 14:40
配 点	45点	45点	45点	45点	45点	

##### ② 2月19日 (金)

	面 接
時 間	—————
時 刻	9:00から 班ごとに実施
配 点	—————

#### (3) 入学者の選抜

ア 選抜の資料は、調査書、学力検査の成績、自己申告書及び面接の評価とする。

イ 合格者の決定に当たっては、次のように行う。

(ア) 各学科等の選抜の第一手順として、国語、数学及び英語の学力検査の成績において、府教育委員会が別に定める基準に達した者の中から、面接の評価、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録を資料として、各学科等を第1志望としている者を対象に、その高等学校のアドミッションポリシー (求める生徒像) に最も適合する者から順に合格とする。

その際、面接、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録の評価の比率については、**2：1：1**とし、それぞれの評価を合わせて、総合判定する。なお、第一手順による選抜における合格者数については、各学科等の**合格予定者数の50%**を上限とする。

(イ) 第一手順における合格者を除いた者の中から、選抜の第二手順として、学力検査の成績に、調査書中の必修の全教科の評定を加えた総合点を資料とし各学科等の合格予定者数を満たすよう合格者を決定する。なお、総合点の算出に当たっては、次のように行う。

- a 学力検査の各教科の成績を合計する。(225点満点)
- b 調査書中の各教科の評定について、第3学年の評定を3.75倍し、第2学年の評定を1.25倍して合計する。(225点満点)
- c a及びbで算出した点数に、次の5つのタイプで示された倍率の中からあらかじめ各高等学校長が選択し、高等学校を所管する教育委員会が決定した倍率(「学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかかる倍率のタイプ」をそれぞれかけて合計する。

学力検査の成績及び調査書の評定にかかる倍率のタイプ	学力検査の成績にかかる倍率	調査書の評定にかかる倍率
I	1.4倍	0.6倍
II	1.2倍	0.8倍
III	1.0倍	1.0倍
IV	0.8倍	1.2倍
V	0.6倍	1.4倍

- d 各学科等の合格者の決定は、次のように行う。
  - (a) 第一手順における合格者を除いた受験者を、第1志望の学科等に関係なく総合点の高い者から順に並べる。
  - (b) 総合点の高い者から順に、第1志望の学科等に振り分ける。
  - (c) (b)において第一手順での合格者を含めた人数が、各学科等の合格予定者数に当たる人数に先に達した学科等について、総合点の高い者から順に合格予定者数を満たすよう合格者を決定する。
  - (d) すでに合格となった者及び(c)において選抜を行った学科等のみを志望している者を除いたすべての受験者を、総合点の高い者から順に並べる。
  - (e) (c)において合格者を決定しなかった学科等について、総合点の高い者から順に「1」の(3)エにより定めた合格予定者数を満たすよう合格者を決定する。

合格者の発表は、2月28日(月)午後2時に各高等学校において行う。

◆以上、4回にわたって**I：特別入学者選抜**について載せましたが、理解できていますか？種類は以下の3つです。

- I：特別入学者選抜**
- 1：全日制の課程専門学科(音楽科、体育科、美術科、演劇科、市立工芸デザイン科…等)
  - 2：全日制の課程総合学科(エンパワメントスクール)
  - 3：多部制単位制I部及びII部(クリエイティブスクール)並びに昼夜間単位制

◆今日の「3：多部制単位制I部及びII部(クリエイティブスクール)並びに昼夜間単位制」は、**大阪わかばと中央**だけなので、受験する生徒はいないかもね。

- ◆ **II** 海外から帰国した生徒の入学者選抜
- III** 日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜
- IV** 知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜

現段階で、上の入学者選抜を志望している該当生徒が、若干名なので省略します。該当する生徒は、個別に対応します。

◆明日火曜日は体育大会で休刊。水曜日No120、木曜日No121は、自己申告書について金曜日No122から**V：一般入学者選抜**についてです。

## 明日火曜日は体育大会

### 若い力

**若い力と 感激に  
燃えよ若人 胸を張れ  
歓喜あふれる ユニホーム  
肩にひとひら 花が散る  
花も輝け 希望に満ちて  
競え青春 強きもの**

**薫る英気と 純情に  
瞳明るい スポーツマン  
僕の喜び 君のもの  
上がる凱歌に 虹がたつ  
情け身にしむ 熱こそ命  
競え青春 強きもの**